



# ジャック・オ・ランタンをつくってみよう！

10月31日はハロウィンですね。この時期によく見かけるジャック・オ・ランタン（かぼちゃのランタン）をおうちでつくってみませんか？

## <用意するもの>

- ・かぼちゃ
  - ・LEDライトキャンドルまたはろうそく
  - ・顔の型紙
  - ・マジック
  - ・ナイフまたは包丁
  - ・スプーン
  - ・新聞紙等、かぼちゃの下に敷くもの
  - ・ビニール袋
- （くり抜いたかぼちゃの種やワタを捨てます）



かぼちゃはオレンジ色のものがくり抜きやすいよ！最近はお花屋さんでも売っているね。LEDライトキャンドルは100円ショップで買うことができるよ！



顔の型紙は印刷用もあるから使ってみてね。くり抜かずにそのまま飾っておいてもかわいいよ♪

## <つくり方>

1. 顔の型紙をかぼちゃに貼り、型紙に沿ってマジックでなぞります。



2. 新聞紙等を敷き、かぼちゃのお尻を包丁で丸く切り抜きます。

丸をマジックで下書きしてから切りましょう。かぼちゃを置いた時に床と水平になるようにすることがポイントです！くり抜いた部分はあとから使います。



3. スプーンで中の種とワタをくり抜きます。

この作業はお子さんと一緒にすることもできるね♪



4. 顔の部分をナイフなどで切り抜きます。

- ・マジックで書いた線をナイフで切り、かぼちゃの内側から指で押し出すと上手く切り抜く事ができますよ。
- ・切りづらい部分は小さめに切り抜いてから形を整えて仕上げると楽です。
- ・くり抜いたら中を洗い流し、最後に乾いたキッチンペーパーで水気をしっかりと拭き取りましょう。

怪我をしないように注意してね！！



5. 明かりを入れます。

くり抜いたかぼちゃのお尻部分に明かりを乗せて、上から本体を乗せます。



★ できあがり！ ★

- ・直射日光を避け、風通しがよく涼しい場所に置いてね。
- ・水分がつくと腐ってしまうので気を付けてね。
- ・くり抜いたら3日程度しかもたないので、顔のパーツを貼って飾っておいて、ハロウィン直前にくり抜き作業をするといいよ！



札幌市南区保育・子育て支援センター（ちあふる・みなみ）  
札幌市南区真駒内幸町2丁目2-2  
電話 011-215-0183（日・祝日を除く 8:45～17:15）



SAPPORO

さっぽろ市  
02-G02-20-1638  
R2-2-1078

注意！！

明かりはライトの方が安全です。ろうそくを使用する時は、お子さんの手が届かない場所に置き、火がかぼちゃに接しないように、しっかり管理してくださいね。



## ジャック・オ・ランタン型紙

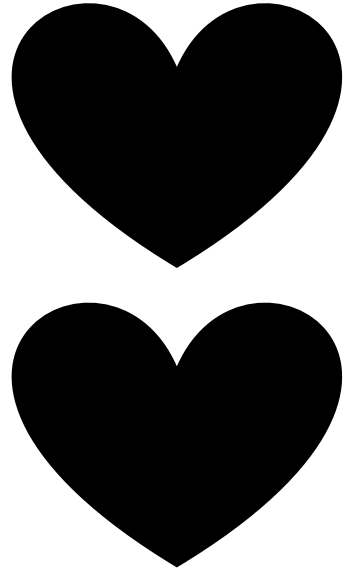
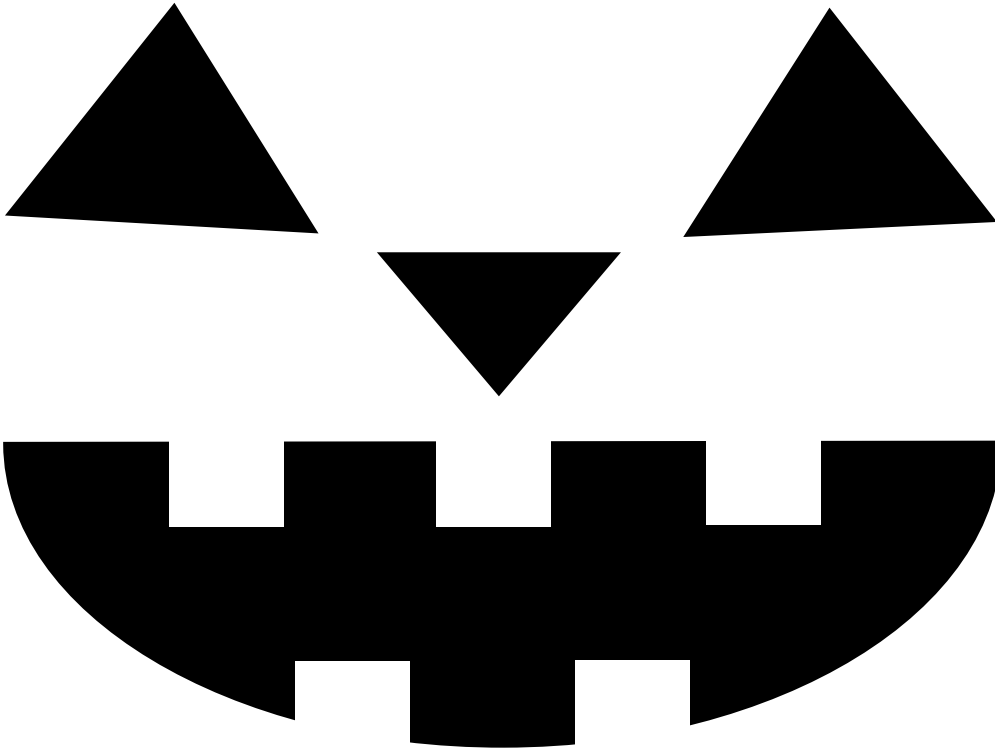
印刷してご活用ください。

目や口の組み合わせを変えると違う表情にもなりますよ♪

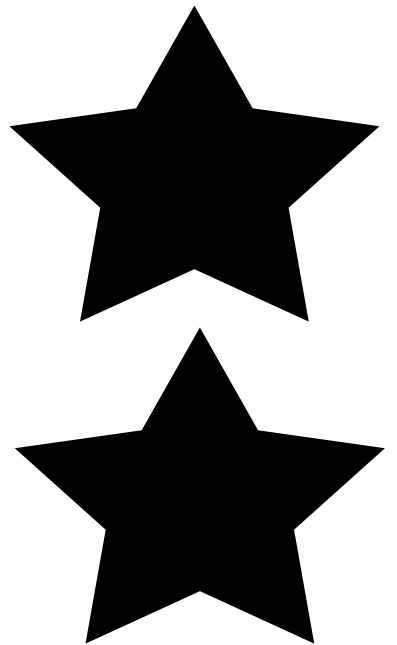
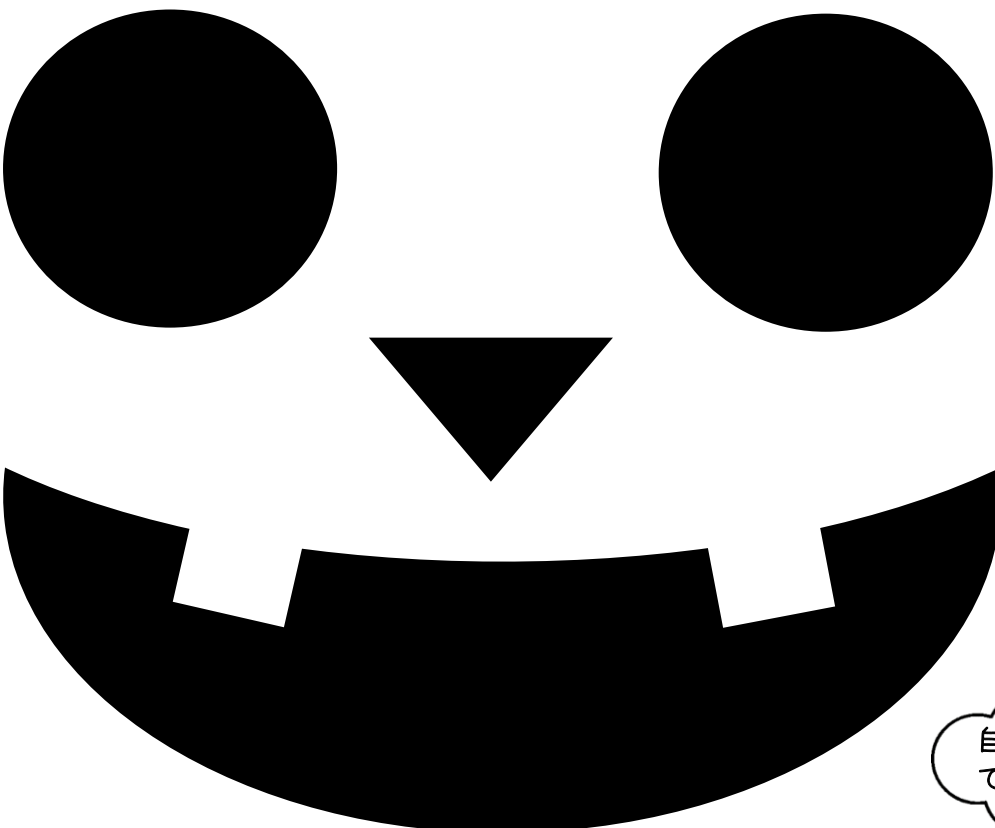
小さいかぼちゃの場合、50%程度に縮小してみてください。



ハート型の目



星型の目



自分で好きな表情を描いてつくってもOKだよ!

